

重点戦略プラン

重点戦略プラン1 白河の安心で安全な暮らしを支える環境づくり

重点戦略プラン2 活力にあふれ躍動する白河の礎づくり

重点戦略プラン3 白河の歴史と文化を活かしたまちづくり

重点戦略プラン4 白河の未来を担う人と輝く地域づくり

【ねらい】

東日本大震災の発生以降、その教訓を踏まえた復興のまちづくりプランである「白河市震災復興計画」を策定し、復興に向けた取組みが進む一方、震災と原発事故がもたらした傷跡は今なお残っており、引き続き、放射性物質による環境汚染からの回復や市民の健康不安の解消といった復興を目指す上で克服すべき課題の解決に取り組んでいく必要があります。

そのため、放射性物質の継続的なモニタリングと除染、汚染廃棄物の適切な処理の推進による環境の回復、市民の健康維持や安全確保に努めるとともに、防災・減災対策による災害に強いまちづくり等の取組みを進めることにより、すべての市民の安全で安心な暮らしを支える環境を実現します。

【戦略プロジェクト】

(1) 環境回復プロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
1-5	仮置き場設置事業	除染作業に伴い発生した除去土壌等について、中間蔵施設に搬出が完了するまで仮置場で安全に管理し、併せて空間放射線量モニタリングも継続し実施する。 また、事業所除染等で現地保管してある除去土壌等を仮置場へ搬出する。	環境保全課
1-5	ため池放射性物質対策事業	放射性物質対策が必要な「ため池」については、箇所ごとに最適な実施設計を立て、順次対策工を実施する。	農林整備課
3-3	ふくしま森林再生事業	放射性物質対策として計画作成や同意取得のほか、間伐や路網整備といった森林整備を実施する事業。実施面積を拡大し、森林再生の強化を図る。	農林整備課

(2) 市民の心身の健康を守るプロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
1-5	民間宅地除染対策事業	放射線量事後詳細モニタリング調査を実施する。	環境保全課
2-1	内部被ばく検査事業	西白河地方5市町村で白河厚生総合病院に設置したホールボディカウンターにより検査を実施し、長期的な検査体制を整え、市民の健康不安の軽減と健康管理を行う。	健康増進課
2-1	災害関連健康管理事業	中学生以下の希望者にガラスバッジ外部被ばく積算線量計を配布し、一人ひとりの生活実態に即した線量を把握することで、健康不安の軽減と健康管理に反映させる。実施回数を1回とする。	健康増進課
2-2	救急医療体制強化支援事業	救急搬送を受け入れている二次救急医療機関に対し、本市及び西白河郡内町村で医師の確保を支援し、救急搬送の応需受率向上を図り、救急医療体制を強化する。	健康増進課

2-2	みんなが安心できる地域医療づくり事業	市民の適正な医療機関の受診方法について啓発を行う。健康づくり推進協議会において充実した地域医療体制にむけて協議を行う。さらに医師確保に向けた医大生の地域医療体験研修事業を引き続き実施する。	健康増進課
4-1	食品放射能測定システム検査事業	市内の自校給食校並びに白河・大信給食センターに放射能測定システムを整備、検査員を配置し、食材等を検査することにより、学校給食の安全・安心を確保する。	学校教育課

(3) 災害・減災対策プロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
1-1	震災対策農業水利施設整備事業	地震による被災の影響が大きい農業水利施設の耐震性を点検調査するとともに、地震により施設の損壊のおそれがあるなど必要な耐震性を有していない農業水利施設の整備を実施することにより災害の未然防止を図る。	農林整備課
3-3	強い農業基盤づくり事業 (農業水利施設保全合理化事業)	ため池の堤体補強や土砂浚渫、堰や水路等の老朽コンクリート構造物を改修し、災害を未然に防止するとともに農業者の安定した農業経営の確立を図る。	農林整備課
5-2	道路新設改良事業 (交付金＋単独費)	安全で円滑な交通の確保と地域内・地域間交通の利便性向上を図るため、主要幹線道路、生活道路の整備を行う。老朽化した道路ストック(橋梁、トンネル、道路付属物等)の点検及び修繕を行う。	道路河川課
5-2	道路維持改修事業(4地域)	市道の機能保全、安全・円滑な交通確保のため、市道の維持・修繕などを行う。	道路河川課
5-3	木造住宅耐震改修助成事業	耐震診断により、耐震基準を満たさないと判断された木造住宅の耐震改修費用の一部を助成することで、震災に強いまちづくりを推進する。	建築住宅課

【ねらい】

1990年代からはじまった長引く景気低迷を背景に、国内外を問わず経済・雇用環境は厳しい状況にあります。本市においても、低水準の就業率や高い水準の完全失業率、市内総生産額の低下から見られるように、例外なく低迷しています。また、原発事故による風評被害等が地域産業へ与えた影響は大きく、その対応が喫緊の課題となっています。このため、地域社会が直面する不況や閉塞感を打開し、地域経済を活性化させる必要があります。

そのため、市が有する高速交通体系などの優位性を最大限に活用した企業誘致・産業集積の促進をはじめ、地域産業の活力創出を担う中小企業への支援、産業を支える人材の育成に取り組むとともに、風評の払しょくによるイメージの回復及び農産物等の放射性物質汚染からの安全確保に努めることにより、地域経済の生産性が向上し、活気を取り戻すことができる産業基盤の構築を実現します。

【戦略プロジェクト】

(1) 地域産業振興プロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	認定創業支援事業計画関連事業	地域経済の循環による地域活性化のため、起業にチャレンジしたい女性・若者等の創業希望者及び創業者、事業継承を機会に新分野に挑戦する等の第二創業者に対して支援を行い、創業による新たなビジネスや雇用の創造を図る。	商工課
3-1	ビジネスチャンス支援事業	創業希望者や中小企業者等が行う新商品・新サービスの開発やマーケティング等市場調査及び事業策定、商品・製品等の販路拡大のための展示会等出展など必要な経費の一部を補助する。	商工課
3-1	ふるさとビジネス創業支援事業	起業にチャレンジしたい女性・若者等の創業希望者及び新分野へ挑戦したい第二創業者などに対し、必要な経費の一部を補助することにより、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。	商工課
3-1	創業支援金融融資制度事業	創業者を対象とした運転資金及び設備資金の融資あっせんを行うため、その資金を指定金融機関に預託するとともに、信用保証料を補助する。	商工課
3-1	中心市街地空き店舗対策事業	中心市街地内において、商店街の集客力や魅力の向上による賑わいの創出を図るため、商店街の空き店舗を新規店舗等として活用する場合に賃借料や改修費用の一部を補助する。	まちづくり推進課
3-1	中心市街地共同住宅供給事業	中心市街地活性化基本計画の目標の一つである「居住人口」の増加を図るため、優良な市街地住宅を供給する事業者へ費用の一部を補助するもので、29年度より「商工会議所会館跡地住宅整備事業」及び「二番町住宅整備事業」に着手する。	まちづくり推進課

3-2	産業プラザ運営事業	地域産業の振興等を図るため、産業サポート白河に業務を委託し、産業支援センターにおける地域企業の経営相談、企業間連携の推進、農商工連携、起業家支援などの産業支援事業や人材育成センターの貸し出しを通じて、小中高学生から企業在職者まで、幅広い世代を対象とした人材育成事業を行う。	商工課
3-2	企業立地奨励金事業	本市に工場又は事業所を新設又は増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	商工課
3-3	がんばる新規就農者支援事業	経営が不安定な就農初期段階において、安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、就農計画書、青年等就農計画書等において経営規模目標を達成するために導入すると定めた施設、機械等の購入経費を支援し、もって新規就農者の増と定着を図る。	農政課
3-3	がんばる後継者支援事業	農業後継者の確保・育成を図るため、一定の要件を満たす45歳未満の新規就農者等に対し奨励金を交付するとともに、しらかわ農業未来塾の運営を支援する。	農政課
3-3	しらかわ型農地利用集積推進事業	農地中間管理機構を通して、農地集積・規模拡大を行った農業者等(受け手)に対し規模拡大の意欲向上・営農継続の支援を図るため、集積面積に応じて協力を交付する。	農政課

(2) 風評払しょくプロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-3	食の安全・安心推進事業	出荷用農作物等に含まれる放射性物質の量を測定し、その結果を生産者を通じて各直売所等に提供することにより、当該農作物等の安全・安心を担保し、販売促進を図るとともに、検査結果を市のホームページで公表し、安全性を広くPRすることにより、風評被害の払拭につなげる。	農政課
3-3	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	アグリビジネス連携事業補助金の内容を拡充し、本市産の農畜産物及びそれを活用した商品等のブランド化をより一層推進する。また、売れる仕掛けづくり研修会や、金融機関、商業関係者等を招致した6次化商品の試食品評会を実施する。	農政課

3-3	白河市産米の消費拡大及び魅力発信事業	白河市産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図ることを目的に、米の販売促進活動に加えて実際に白河市産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、地域ブランドの確立に向けて、米以外の農畜産物や歴史・文化などの地域資源と共に白河市産米の魅力を発信していく。	農政課
3-4	県南9市町村観光連携事業(仮称)	県南9市町村が連携し、様々な観光誘客事業を展開する。	観光課
3-4	こども夢フェスタ支援事業	全国的な人気と広がりを見せている「ご当地キャラ(ゆるキャラ)」のイベントを開催し、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。	観光課
3-4	サイクルツーリズム推進事業	商工会議所青年部や青年会議所において自転車イベントが開催されるなど、自転車を活用した地域活性化の機運が高まっていることから、西郷村及び那須町と連携し、サイクリング環境の整備、サイクルマップの作成等自転車を活用した事業を展開する。	企画政策課
3-4	インバウンド推進事業	今までの旅番組とは違う、ドラマ仕立ての新しいスタイルの旅番組の制作を委託し、県内だけではなく、タイ王国や台湾といった海外での放送も行い、訪日外国人を獲得する。	観光課

(3) 低炭素社会推進プロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-6	再生可能エネルギー推進管理事業	地域の再生可能エネルギー普及と次世代を担う子どもたちへの啓発を促進するため、再エネ発電設備設置の適地調査事業や普及・啓発活動に関する事業などの経費の一部を補助する。	商工課
3-6	再生可能エネルギー推進導入補助事業	地域に再エネを普及させるため、次世代を担う子どもたちを対象とした啓発事業や再エネ発電設備設置の適地調査、個人住宅へ太陽光発電システム及び太陽熱利用システムを設置する費用の一部を補助する。	商工課
6-1	資源回収奨励金助成事業	ごみの減量化・資源化・再利用を推進するため、市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給する。	環境保全課

【ねらい】

本市には、古くから受け継がれてきた地域固有の歴史的・文化的資源や優れた自然・景観等が豊富にあります。こうした魅力あふれる地域資源を守り育み・活かし伝えていくため、自然や風土に配慮しながらその魅力を最大限に活かしたまちづくりを進めることが必要です。

そのため、歴史文化資源を活かした街並みの形成や史跡・文化財などの多様な地域資源を活用した観光・交流の促進、市内の優れた文化芸術活動の創造・発信による地域文化の形成を図ることにより、白河の歴史・文化を活かした魅力あるまちづくりを実現します。

【戦略プロジェクト】

(1) 歴史まちづくりプロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
4-5	白河歴史教科書活用事業	本市に数多く残る資源を見つめなおし、地域の歴史・文化に対する正しい理解と郷土愛を醸成することを目的として作成した白河歴史の手引き「れきしら」を活用し、「しらかわ検定」等を実施する。	まちづくり推進課
4-5	小峰城跡史跡整備事業	平成25年度保存管理計画及び平成26年度整備基本計画を策定しており、この計画に基づき、文化財の保護及び将来に向けた史跡の一体整備のため、園路、施設整備を行う。	文化財課
4-5	文化財補助災害復旧事業	小峰城跡について、平成28年度に引き続き、本丸西面・北面、雪見櫓、月見櫓、帯曲輪北面石垣修復工事を実施する。また、修復が完了した箇所については、随時、修復報告書を作成する。	文化財課
4-5	南湖公園史跡整備事業	緊急性を要する護岸整備等を進めるとともに、平成28年度策定した整備基本計画に基づき、文化財の保護及び活用に向けた、一体的な史跡の整備を計画的に進める。	文化財課
4-5	天王山遺跡発掘調査事業	平成28年度から平成32年度までの5か年事業として、遺跡の範囲・内容等を明らかにする確認調査を実施する。	文化財課
5-1	小南湖公園整備事業	丹羽長重廟周辺の小南湖について、廟の修復整備とともに、遊歩道の整備、湖沼の浚渫、景観上支障となる森林伐採整備等を実施し、史跡公園としてまちなか回遊の拠点づくりを行う。	まちづくり推進課
5-1	旧脇本陣柳屋旅館建造物群整備事業	明治天皇や新撰組ゆかりの歴史的遺産である旧脇本陣柳屋旅館建造物群について、老朽化の激しい蔵座敷の復元整備を行い、まちなか回遊の拠点とする。	まちづくり推進課

(2) 文化創造・発信プロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
4-2	キッズシアター(演劇教室)開催事業	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性や想像力を育み、情緒豊かな児童の育成を図る。	教育総務課
4-3	生涯学習フォーラム運営事業	市民の意識高揚と生涯学習の必要性を啓発するため「生涯学習講演会」を実施する。	教育総務課
4-4	文化交流館管理運営事業	文化芸術の振興拠点として、また、市民相互の交流活動拠点としての役割を果たすため、効果的・効率的な運営及び施設管理を行うとともに、自主事業を企画・運営する。	文化振興課
4-5	集古苑特別企画展開催事業	白河ゆかりの画家・蒲生羅漢をテーマとした展覧会を開催する。江戸画壇の重鎮・谷文晁に入門し、白河を中心に活躍した羅漢の足跡を追うとともに、県内外に所蔵される主要作品を紹介する。	文化財課

(3) 観光・交流プロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-4	イメージUP観光誘客事業	観光資源のひとつである白河ラーメンを広くPRするため、市民及び来訪する観光客に対して、食をテーマとした観光を推進する。また、二次交通の体制強化も図る。	観光課
3-4	白河まつり振興会支援事業	観光振興と交流人口増加を目的とした白河関まつりや白河だるま市を主催する白河まつり振興会の運営に対する負担金を支出する。	観光課
3-4	県南9市町村観光連携事業(仮称)	県南9市町村が連携し、様々な観光誘客事業を展開する。	観光課
3-4	こども夢フェスタ支援事業	全国的な人気と広がりを見せている「ご当地キャラ(ゆるキャラ)」のイベントを開催し、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。	観光課
3-4	周遊型観光推進事業	観光周遊ルートを提供するとともに、首都圏でのプロモーション活動など積極的な誘客活動を展開するとともに、WiFi環境整備・サイクルラックの設置等の観光客の受け入れ体制を整える。 楽天トラベルと連携した事業展開も行う。	観光課

【ねらい】

人口減少・高齢化の進行により、あらゆる分野の存立基盤が弱体化する傾向にあります。こうした中、持続可能な社会の構築を目指し、誰もが住みよい地域をこれからも維持していくためには、その担い手となり、次世代へと受け継ぐことができる人材の育成とそのような人々が活躍できる環境づくりが重要です。

そのため、白河の未来を担い、地域を支えていく子どもたちを生み、育てやすい環境づくり、社会の変化に適応し生き抜く力を育む人づくり、地域の課題を地域住民が主体的に解決していく力となる地域コミュニティの力の再生を図ることにより、白河の未来を担う人と輝く地域を実現します。

【戦略プロジェクト】

(1) 子どもを生み、育てやすい環境づくりプロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-3	妊産婦健康診査事業	妊婦一般健康診査費用15回分の助成を継続して実施する。また、産後1ヶ月の健診を実施することにより、出産後の身体的・精神的な不安を解消し、母子ともに安心できる環境を整える。35週に実施していたGBS検査を36週に変更し、超音波検査・貧血検査を追加する。	こども支援課
2-3	特定不妊治療費用助成事業	子どもを希望しながらも恵まれない夫婦へ治療費の一部を助成する。	こども支援課
2-3	ファミリーサポートセンター委託事務	育児の援助を受けたい人、提供したい人が会員となり、地域の中で会員同士がお互いに助け合う活動を支援する。	こども支援課
2-3	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	保護者の就労等の理由により放課後留守家庭になる児童に遊びと生活の場を提供し、健全育成を図る。	こども育成課
2-3	子育てサロン推進事業	子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、乳幼児及びその保護者が気軽に集い交流し、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し、その費用の一部を助成する。(補助金交付要綱を改正し、小規模実施団体育成を支援・推進する。)	こども支援課
2-3	子育て支援ガイドブック作成事務	妊娠・出産・育児・子育て支援に関する情報を一元化し、行政サービスや各種手当、相談窓口などをわかりやすく情報提供するとともに、広く市民に周知することで、出産や育児など、子育てに対する不安の軽減を図る。	こども支援課

2-3	すこやか相談・フォローアップ訪問事業	白河市の子ども達「白河っ子」を関係機関連携の下、生まれてから義務教育が終わる中学校卒業まで、切れ目なく総合的に見守り支援していく。保育園・幼稚園の4歳児を対象に「すこやか相談会」を実施し、保護者の子育てに関する悩みや心配事に応じるとともに、相談会後のフォローアップに努め継続的な支援を行う。併せて、保育園・幼稚園の保育力向上も図る。	こども支援課
2-3	子育て支援アプリ活用事業	市の子育て支援の取組みや子育てサロン、遊び場等の情報を若い子育て世代に迅速に分かりやすく発信するため、スマートフォン向けの子育て支援・応援アプリを平成27年度に開発し公開した。より便利で使いやすい機能とするため、管理運用において、引き続き子育て支援情報の提供を図る。	こども支援課
2-3	児童クラブ施設建設事業	入会児童の安全安心を・利便性の向上を図るため、学校から離れた施設で運営している児童クラブの当該学校敷地内への移転改築、施設環境の劣悪な児童クラブ施設の改築、学校統合に合わせた新たな児童クラブ施設の建設を行う。	こども育成課
2-3	病児保育事業	病気を患い保育所、幼稚園等で保育することが困難な児童を一時的に保育するための専用施設を建設し、病児保育事業を実施する。	こども育成課
2-3	待機児童対策事業	保育施設の待機児童を解消するため、おもてごう保育園を増築するとともに、小規模保育施設を整備する。	こども育成課
2-3	子どもの居場所づくり支援事業	放課後などに食事の提供や学習支援を行う「子ども食堂」を運営する団体に対して、経費の一部を補助する。	こども支援課

(2) 生き抜く力を育む人づくりプロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
4-1	学校基礎学力向上推進事業	小中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導を展開したり、授業の質的改善や家庭学習を充実させたりして学力向上を図る。	学校教育課

4-1	白河の歴史再発見！ 事業	小峰城等の史跡見学や松平定信公の業績を学ぶことにより、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課
4-3	白河サテライト教室等 事業	福島大学との連携により、幅広い市民の参加と質の高い学びの場や機会の提供を目的として、福島大学白河サテライト教室を開催する。 また、更なる学習機会の充実を図り、市民の学習意欲を喚起するため、大学の出前講座を開催する。	文化振興課
4-5	白河歴史教科書作成 事業	本市に数多く残る資源を見つめなおし、地域の歴史・文化に対する正しい理解と郷土愛を醸成することを目的として作成した白河歴史の手引き「れきしら」を活用し、「しらかわ検定」等を実施する。	まちづくり推進課

(3) 地域コミュニティの力再生プロジェクト

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-4	高齢者サロンあったかセンター事業 (介護保険特別会計)	高齢者が歩いて行ける範囲を目安に、高齢者が気軽に集まり地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進しその運営費を助成するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。 ※平成28年度より参加人数に応じた補助金加算を新設。	高齢福祉課
2-4	福祉・介護人材確保 支援事業	平成29年4月に開校するしらかわ介護福祉専門学校の学生に対し、教材費の一部を助成し、学生の経済的な負担を軽減する。また、新たに、資格取得のための「介護職員初任者研修」の受講料の一部を助成する。	高齢福祉課
3-3	農地維持・資源向上 支払交付金事業	農業資源の適切な管理のため、地域が共同活動で行う農地、水路等の施設の維持管理や長寿命化のための補修活動を支援する。	農林整備課
7-1	地域おこし協力隊活 用事業	「地方の活性化」に積極的な人材を都市地域より招聘し、地場産品の開発や観光振興などについてアイデアを出してもらい、新たな魅力の醸成と地域の活性化に寄与する。	企画政策課
7-1	地域おこし協力隊活 用事業	「地方の活性化」に積極的な人材を都市地域より招聘し、地場産品の開発や観光振興などについてアイデアを出してもらい、新たな魅力の醸成と地域の活性化に寄与する。	企画政策課

7-1	地域づくり活性化支援事業	地域の活力を育むため、地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し補助金を交付する。また、今年度から広域的に活動する団体への支援を一層充実させ、事業の拡大を図る。	生活防災課
7-1	集会所整備事業	地域コミュニティの活動拠点施設となる集会所の整備を行う。	生活防災課
7-1	町内会連合会運営事業	町内会連合会の運営費を補助するとともに、伝統芸能や住民同士の交流等の促進を図るため「地域の底力再生事業」補助金を交付し、町内会活動を支援する。	生活防災課
7-1	まちづくり・ひとづくり事業	街なかの空き店舗を活用し、若者が集い、勉強会やボランティア活動などができる拠点「コミュニティスペース」を整備すると共に、積極的なコミュニケーションの機会を創造する。	企画政策課